

2022年 2月14日 号

発行 建交労福島県農林支部

福島市渡利字岩崎町 39-9

Tel【024】521-2810

Fax【024】522-8023

農林支部ニュース

全国トンネルじん肺根絶第7陣訴訟提訴



2月1日、トンネル工事でじん肺にり患した全国の元労働者62名が、ゼネコンを被告とする全国トンネルじん肺根絶第7陣訴訟を東京、札幌、仙台、新潟、福井、松山、熊本)の全国7地裁に提訴しました。

東北ブロック訴訟仙台地裁には岩手農林支部の原告

4名(うち2名遺族原告)、秋田農林支部の原告1名(遺族原告)、宮城農林支部の原告1名、計原告6名が提訴しました。

提訴行動は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、原告、弁護士、建交労合わせて14名、福島農林支部からは、山田書記長が参加しました。

当日は、裁判所正門まで提訴行進をして、仙台弁護士会館で記者会見と報告集会を行いました。小野寺東北弁護士事務所局長から「原告らの早期救済を図るとともに、トンネルじん肺救済法の超党派での議員立法成立に向けてアピールするために第7陣訴訟を提訴した。あらためて、トンネルじん肺救済法の成立とじん肺根絶を訴え来年3月末までの和解時解決を目指す」との報告がされました。

原告を代表して、曾根忠士さん(宮城農林支部)が、「裁判をしなくても救済が受けられるトンネルじん肺救済法を創設するために頑張ります」と決意表明をしました。

第23回建交労中央委員会が開催されました。

1月29~30日の二日間、群馬県安中市で建交労中央委員会が行われました。会議では、「一人ひとりの命が守られる社会へ賃上げ・雇用を守る春闘を展開しよう」の春闘方針を決定しました。福島農林支部の加藤典夫執行委員が、福島県本部中央委員として出席し、原発事故後の福島県の状況や、農林支部のアスベスト電話相談や健康相談会について発言しました。



緊急!!

~署名へのご協力をお願いします~

・「労働者の労働条件確保等に関する請願」

この署名は期限があります。ご協力いただける方はなるべくお早めにご返送下さい。どうぞよろしくお願い致します。

今後の予定

2月17日(木)	農林支部 会計監査
3月17日(木)	農林支部 三役会議